

国道9号老ノ坂峠災害 災害発生から通行止め解除までの経緯



京
の
道

国土交通省 近畿地方整備局

京都国道事務所

令和8年6月27日撮影

◆ 皆様へ 多大なるご理解とご協力を賜り、ありがとうございました。

令和8年6月26日未明、台風7号の接近に伴う梅雨前線の活発化で、記録的な大雨(最大時間雨量65mm/h)が発生し、国道9号老ノ坂峠で法面崩落が発生しました。事前通行規制基準未満の降雨量での発災であり、災害対策本部は緊張感を持って対応にあたりました。

同日6時50分から国道9号(沓掛交差点～王子交差点)を全面通行止めとし、職員を現地に派遣、被災状況を調査しました。同日13時00分には「道路防災ドクター」による現地調査・診断を受け、助言を得ながら昼夜復旧工事を進めました。

国道9号は京都府を南北に結ぶ交通の大動脈であり、通行止めにより多大な影響が懸念されたため、適切な情報提供を行うとともに、有識者、行政、高速道路会社等による「国道9号老ノ坂通行止めに係る交通マネジメント検討会」を開催し対応を検討。当該区間にう回路がないことから、京都縦貫自動車道(沓掛IC～篠IC間)の無料措置を決定し、発災当日の18時00分から無料措置を実施しました。

地域および道路利用者の皆様には、長期の通行止めによりご迷惑をおかけしていましたが、6月30日5時00分に片側交互通行開始、7月15日24時00分に暫定復旧工事が完了し全面交通開放に至りました。

これもひとえに、皆様のご理解・ご協力、関係機関や工事関係者のご尽力の賜物であり、心より感謝申し上げます。

今後とも、激甚化する自然災害から地域の暮らしを守るため、迅速な対応と早期復旧に努めることこそ私たちの使命であると改めて心に刻み、建設業界の皆様と連携し、災害に強い国土づくりを進めてまいります。

令和8年7月22日(水)
京都国道事務所長 小川 裕樹



◆ 災害概要

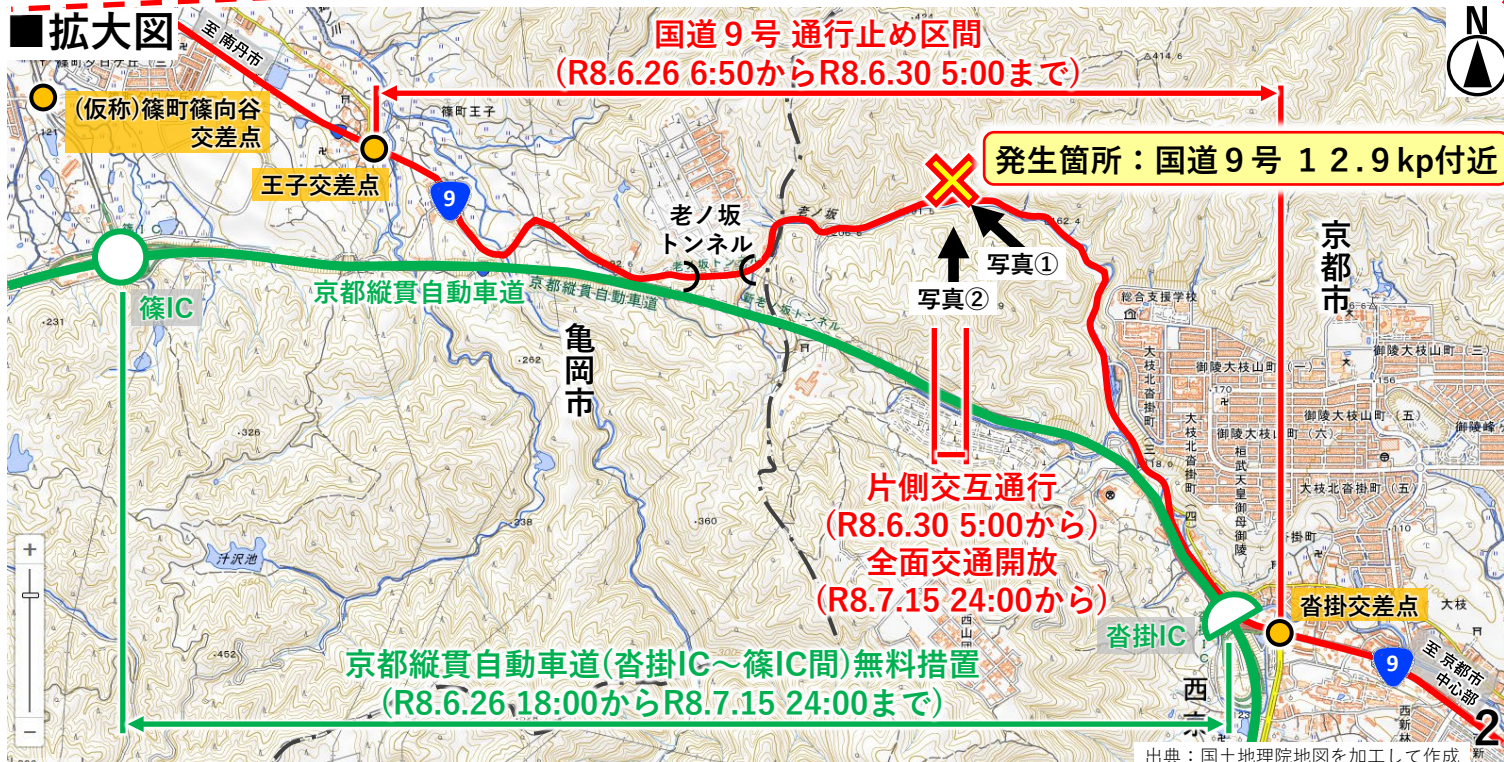
■ 概要

- 令和8年6月26日(金)未明、台風7号の接近に伴う梅雨前線の活発化で、記録的な大雨(最大時間雨量65mm/h)が発生し、
国道9号老ノ坂峠(京都市西京区大枝沓掛町)の法面が崩落。
- 国道9号(沓掛交差点から王子交差点)において、同日6時50分より全面通行止めを実施。
- う回路として、京都縦貫自動車道(沓掛IC～篠IC間)の無料措置を実施。
[令和8年6月26日(日)18時00分～7月15日(水)24時00分まで]
- 片側交互通行 [令和8年6月30日(火) 5時00分～]
全面交通開放 [令和8年7月15日(水)24時00分～]
- 法面崩壊による道路面への土砂流出 [被災規模：幅10m×高さ30m=約300m²]

■ 位置図



■ 拡大図



◆ 災害発生から通行止め解除までの経緯

■ 令和8年6月26日(金)

- 未 明 台風7号の接近に伴う梅雨前線の活発化で、記録的な大雨(最大時間雨量65mm/h)が発生し
国道9号老ノ坂峠(京都市西京区大枝沓掛町)の法面が崩落。
- 5時27分 京都国道事務所 災害対策本部を設置。
- 6時50分 国道9号(沓掛交差点から王子交差点)で全面通行止め開始。
- 13時00分 道路防災ドクターによる現地調査および診断を実施。
- 18時00分 京都縦貫自動車道(沓掛IC～篠IC間)の無料措置を実施。
- 18時30分 国道9号老ノ坂通行止めに係る交通マネジメント検討会(第1回)の開催。
 - ・ 迂回案内や渋滞情報収集・提供の強化、長期化への対応について確認。
 - ・ 京都縦貫自動車道の無料措置実施を報告。

■ 令和8年6月29日(月)

- 16時00分 国道9号老ノ坂通行止めに係る交通マネジメント検討会(第2回)の開催。
 - ・ 交通状況を鑑み、第1回検討会確認事項の再確認。
 - ・ 京都縦貫自動車道の無料措置継続の確認。

■ 令和8年6月30日(火)

- 5時00分 応急復旧工事完了、片側交互通行へ移行。

■ 令和8年7月 3日(金)

- 午 後 (仮称)篠町篠向谷交差点の信号現示調整。

■ 令和8年7月10日(金)

- 17時00分 国道9号老ノ坂通行止めに係る交通マネジメント検討会(第3回)の開催。
 - ・ 現在の状況、交通マネジメントおよび広報の取組状況、周辺道路の交通状況について確認。
 - ・ 復旧工事の状況を踏まえ、復旧時期の見通しを判断することを確認。

■ 令和8年7月15日(水)

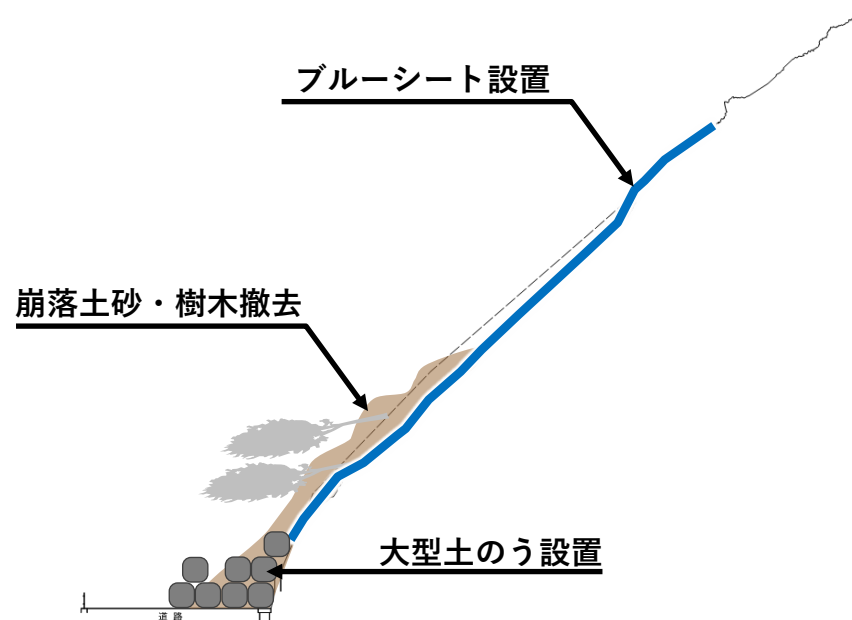
- 24時00分 暫定復旧工事完了、全面交通開放、京都縦貫自動車道(沓掛IC～篠IC間)の無料措置終了。

◆被災箇所復旧概要(応急復旧)

■応急復旧の経緯

日付	時間	内容	気象情報
6月26日(金)	6:50	全面通行止め開始	
	10:40	法面点検開始	11:00頃 大雨警報解除
	11:00	緊急工事開始	▼ 大雨注意報へ移行
	13:00	道路防災ドクターによる現地調査・診断	
	17:30	大型土のう設置完了	23:00頃 大雨注意報解除
6月27日(土)	9:30	法面調査のための支障物撤去作業開始	4:00頃 大雨注意報発表
	10:00	支障物撤去完了・法面調査開始	
	17:00	崩落土砂・樹木の撤去開始	16:00頃 大雨注意報解除
6月28日(日)	18:00	崩落土砂・樹木の撤去完了 大型土のうによる安全措置完了	5:00頃 大雨注意報発表 13:00頃 大雨注意報解除
6月29日(月)	9:00	ブルーシート設置作業開始	
	15:00	ブルーシート設置完了	
6月30日(火)	5:00	全面通行止め解除、片側交互通行開始	

■断面図

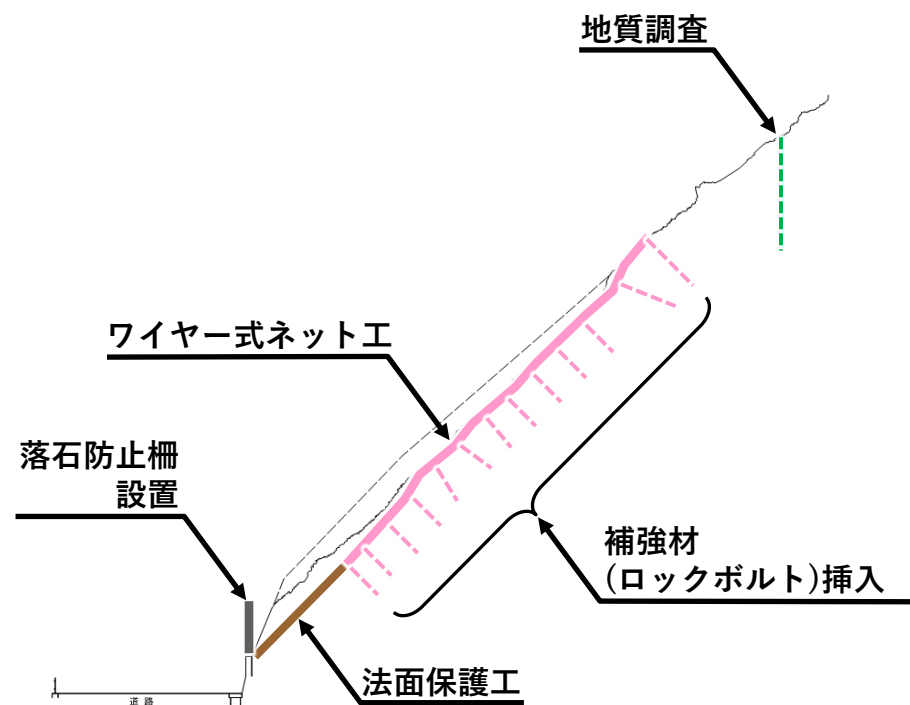


◆被災箇所復旧概要(暫定復旧)

■暫定復旧の経緯

日付	内容
6月29日(月) ～7月6日(月)	現地測量、地質調査、暫定復旧の詳細設計
7月7日(火)	崩落土砂撤去
7月8日(水)	モノレール、親網、防塵ネット設置
7月9日(木)	機材搬入、削孔機、ワイヤー式ネット工開始
7月10日(金) ～7月11日(土)	補強材(ロックボルト)挿入 L=3.0m×8本、L=2.0m×40本
7月12日(日)	ドレン、法面保護工、落石防止柵設置
7月13日(月)	落石防止柵設置、大型土のう撤去 支圧板・引張試験・頭部処理、ワイヤー式ネット工完了
7月14日(火)	モノレール撤去、側溝清掃
7月15日(水)	路面清掃、路側枝葉剪定、災害対策用車両搬出 全面交通開放(24:00～)

■断面図



◆ 交通開放直後の様子

■ 令和8年6月30日(火) 5時00分～ 片側交互通行



パトロールカーを先頭に交通開放



片側交互通行にて交通開放(南行き)

■ 令和8年7月15日(水) 24時00分～ 全面交通開放



パトロールカーによる最終点検



全面交通開放

◆ 災害対応に従事頂いた企業一覧表

施工業者	作業内容
(株)仁木総合建設	大型土のう設置工(大型土のう運搬)
前田道路(株)	大型土のう設置工(大型土のう運搬)
玉井建設(株)	大型土のう設置工(大型土のう袋調達)
(株)広川組	大型土のう設置工(大型土のう積込・運搬)、法面工、土砂撤去工、災害対策用車両運転(本部車両)
村井電気(株)	大型土のう設置工(大型土のう製作・積込・運搬)
明清建設工業(株)	法面工、災害対策用車両運転(夜間照明)
日本ハイウェイ・サービス(株)	災害対策用車両運転(夜間照明)、交通規制など
(株)ケーネス	Ku-SAT II (衛星小型画像伝送装置)設置による後方支援
(株)吉川組	法面補強工、土砂撤去工、大型土のう撤去工、路面清掃工など
日特建設(株)	法面補強工
(株)EM1	通行規制、交通誘導
(株)ダイワ・セキュリティー・システム	通行規制、交通誘導

建設コンサルタント	作業内容
(株)長大・(株)長大テック <設計共同体>	地質調査(分析)、復旧方法検討・設計
(株)メーサイ	地質調査(ボーリング調査)
日本工営(株)	交通状況調査(渋滞対策支援)
(株)オリエンタルコンサルタンツ	交通状況調査(渋滞対策支援)

◆ 災害対応に従事頂いた企業の紹介(1)



(株)仁木総合建設

【大型土のう設置工(大型土のう運搬)】

災害対応の一報を受け、復旧作業に貢献できたことを誇りに思います。

前田道路(株)

【大型土のう設置工(大型土のう運搬)】

少しでも早い復旧のために役に立てて良かったです。

玉井建設(株)

【大型土のう設置工(大型土のう袋調達)】

当社は、災害が起きた際、協力業者との協力体制が確保できています。今回は、大型土のう袋と土のう袋の供給に迅速に対応でき、少しでもお役に立て良かったです。



(株)広川組

【大型土のう設置工(大型土のう積込・運搬)、法面工
土砂撤去工、災害対策用車両運転(本部車両)】

大型土のうが必要との一報があり、迅速にクレーンを手配し、少しでも早く資材の供給ができるよう協力会社と連携し、安全への意識を持ち早期の復旧に努めました。

村井電気(株)

【大型土のう設置工(大型土のう製作・積込・運搬)】

弊社は指定ヤードにて大型土のうを製作し、災害地への運搬を行いました。災害協力要請から迅速に対応する事ができ、今後も社内体制の強化に努めて参ります。

◆ 災害対応に従事頂いた企業の紹介(2)



明清建設工業(株)

【法面工、災害対策用車両運転(夜間照明)】

災害発生から通行止め解除までの業務に少しでも貢献できて良かったです。



日本ハイウェイ・サービス(株)

【災害対策用車両運転(夜間照明)、交通規制など】

緊急災害対策依頼に対して迅速に対応できるよう努めました。



(株)ケーネス

【Ku-SAT II (衛星小型画像伝送装置) 設置

による後方支援】

衛星小型画像伝送装置の設置場所が山間部のため電波が弱く、装置を移動しながら最適受信点を確保して現場映像を配信しました。災害時の緊急対応に貢献できました。



(株)吉川組 【法面補強工、土砂撤去工、

大型土のう撤去工、路面清掃工など】

地域を守る使命を胸に、総力を結集し早期復旧を実現できました。

◆ 災害対応に従事頂いた企業の紹介(3)



日特建設(株)
【法面補強工】
昼夜を通して尽力し、予定よりも早く復旧でき地域に貢献できました。



(株)EM1
【通行規制、交通誘導】
一日でも早い復旧のため、安全を最優先にし交通規制および交通誘導に努めました。



(株)ダイワ・セキュリティ・システム
【通行規制、交通誘導】
現場の安全確保に全力を尽くし、関係者と一丸となって早期復旧を支援できました。



(株)長大・(株)長大テック<設計共同体>
【地質調査(分析)、復旧方法検討・設計】
交通規制の早期解放に向け、測量及び地質調査、動態観測、対策設計を実施しました。社内技術者が一丸となって災害対応に貢献できたことを誇りに思います。

◆ 災害対応に従事頂いた企業の紹介(4)



(株)メーサイ

【地質調査(ボーリング調査)】

災害復旧に向け、地質調査を行い設計に必要なデータを提供しました。現地状況が厳しい中、安全に作業を行い災害対応に貢献できた事、喜びを感じています。



(株)オリエンタルコンサルタンツ

【交通状況調査(渋滞対策支援)】

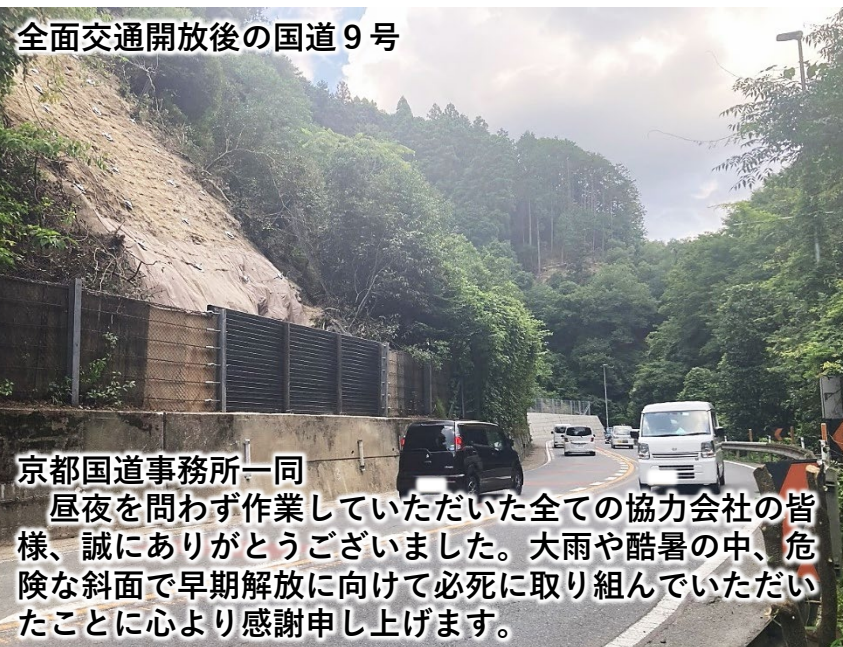
被災直後の状況把握に携わりました。緊急を要する状況ではありましたが、関係者と連携しながら対応を進めることができました。微力ではありますが、少しでも早い復旧に貢献できていれば、うれしく思います。



日本工営(株)

【交通状況調査(渋滞対策支援)】

災害時交通マネジメントに必要な基礎調査を通じて、道路利用者への影響軽減に貢献できたことを大変意義深く感じています。



全面交通開放後の国道9号

京都国道事務所一同

昼夜を問わず作業していただいた全ての協力会社の皆様、誠にありがとうございました。大雨や酷暑の中、危険な斜面で早期解放に向けて必死に取り組んでいただいたことに心より感謝申し上げます。